

nagasaki nimoca（ナガサキニモカ）について

長崎スマートカードとの違い

【積み増し（チャージ）】

- ・各社窓口、車内に加え、各種大手コンビニでもチャージ可能（24 時間可能）

【カードの種類】

- ・nimoca ……会員登録不要。バス、鉄道利用時のみポイントが付く（再発行不可）
- ・スターnimoca……会員登録が必要。バス、鉄道利用時に加え、ニモカ加盟店でもポイントがつく。（再発行可）
- ・クレジット nimoca……各種クレジットカード会社の提携。バス、鉄道利用時に加え、ニモカ加盟店でもポイントがつく。オート・クイックチャージ機能付（再発行可）

【乗車時】

- ・全国共通交通系 IC カードであり、全国各地の交通カードとして利用可能。
- ・スマートカードはチャージした際に 10% のプレミア及び利用した運賃額に対して 1% のポイントがつくが、ニモカは乗車使用時にポイント 2% がつく。（現金チャージ時ではない）。
- ・さらに、当月中の乗車累計額に応じてボーナスがつく。（2000 円到達時に 50 ポイント、4000 円到達時に 100 ポイントなど）

【買物時】

- ・消費税増税に伴うキャッシュレス還元はニモカも対象。
※しかし、同制度は令和 2 年 6 月で終了するため、西肥バス・させぼバスに導入時には終了することとなる。
- ・各種大手コンビニでの買い物が可能。コンビニ以外での買い物は加盟店のみ。
- ・加盟店のみ買い物でポイントがつく。ポイント数は加盟店ごとに異なる。（コンビニの加盟店はローソンのみ。それ以外は日々変化しているとのことで、資料としてホームページに掲載がない。）
- ・対応する自動販売機でも買い物可能。
- ・クレジットでの買い物は、利用に応じてポイントがつき（1000 円ごとに 3 ポイント）、ニモカ加盟店での買い物はさらにそれぞれの加盟店がつけるポイントがつく。
- ・クレジット機能付きのニモカであれば、オートチャージ（一定額を下回ったら自動でクレジットカードからチャージ）ができ、オートチャージされた際にポイントがつく（1000 円ごとに 3 ポイント）

エヌタスTカードとの違い

- 買い物やチャージなどの機能としては、ナガサキニモカと類似のことが可能。
- 大きな違いは、交通カードとしての利用可能範囲
エヌタスTカードは全国共通交通カードではないため、バスで使えるのは「長崎バス」「さいかい交通」のみ。
(西肥バスやMRでは利用はできない。他の地域での交通カードとしての利用もできない。)
- 逆に、ナガサキニモカは「長崎バス」「さいかい交通」でも使える。(両社はニモカを含め全国共通交通カードの使用だけはできるシステム(片利用)。)